

WG名	②マイナンバーカード普及・活用WG
項 目	内 容
①実現したい未来	市民の利便性の向上及び市行政の効率化
②背景・現状	令和４年度末までに市民の９０％がマイナンバーカードを保有していることを目標としているが、令和４年２月末時点での交付率は４３．６５％にとどまっている。
③課題	マイナンバーカードの保有率がなかなか上がらない
④原因	<ul style="list-style-type: none"> ・市民がマイナンバーカードを持つことへのメリットを感じていない ・マイナンバーカードの活用が進んでいない
⑤解決策	市役所及び大胡・宮城・粕川・富士見支所における常設窓口、市民ＳＣや企業等への出張申請、郵便局をはじめとする市域との連携等を通じて、カードの交付から利活用まで市民の様々なニーズにきめ細かく対応する
⑥得られる効果（予測）	市民の利便性の向上及び市行政の効率化
⑦R3年度取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の洗い出し ・バックオフィス業務の改善 ・市民サービスセンター、企業・確定申告会場等への出張申請窓口の設置 ・コンビニ交付利用促進動画の作成
⑧今後の展開 （スケジュール）	<ul style="list-style-type: none"> ・企業・商業施設等への出張申請受付の実施 ・マイナポイントの更なる利用周知、健康保険証などの紐づけ

課題の洗い出し

○全体像の整理：KPI達成に向けてやらなければならないことの洗い出し

項目		内容（例）
交付	窓口の改善	<ul style="list-style-type: none">・ 1日に交付できる枚数には限界がある（200枚程度）・ 市民は夜間や休日にカードを受けとれることができない・ 受け取りに来ず溜まっているカードが約1万枚ある
	出張申請の拡充	<ul style="list-style-type: none">・ 出張申請（申請時来庁方式）を行いカードをご自宅に郵送することで、窓口の混雑緩和につながる・ 出張申請にかかる人員やノウハウが不足している
	バックオフィス業務の改善	<ul style="list-style-type: none">・ カードが発行主体（J-LIS）から市役所に届いてから、市民に交付通知を出すまでに3-4週間かかっている
利活用	周知・PR強化	<ul style="list-style-type: none">・ 提供するサービスの情報や価値がきちんと伝わっていない・ ターゲットを設定した（その人に合った）PRが必要
	利活用策の検討	<ul style="list-style-type: none">・ 検討の前提となるデータ分析が必要

バックオフィス業務の改善

○実践：バックオフィス業務の改善

【課題】カードが市役所に届いてから、市民に交付通知を出すまでに3-4週間かかっている

Before (R3.5末数値)	申請済数 (率) A	交付済数 (率) B	未交付数 (率) A-B
	141,308件 (42.24%)	106,142件 (31.72%)	35,166件 (10.52%)



After (R3.8末数値)	申請済数 (率) A	交付済数 (率) B	未交付数 (率) A-B
	148,123件 (44.35%)	126,076件 (37.75%)	22,047件 (6.6%)

業務フローの見直し

- ・紙主体→データ主体へ
- ・出張申請の拡充 等

※現在は、上記期間が1週間以内に短縮

市民サービスセンター、企業・確定申告会場等への出張申請窓口の設置

R3年度実施 受付結果

- 事業概要
 - ・全市民サービスセンター及び城南支所において、出張申請（申請時来庁方式）を実施
 - ・カード保有者に対するマイタック登録を合わせて実施
- 実施結果
 - ・43日間で約4,400人を受付
- 効果
 - ・交付率の押し上げ
 - ・出張申請のノウハウ獲得

日付	場所	申請時受付 件数(A)	申請サポート (B)	うちマイタック 受付件数(C)	マイタック登録 件数(D)	日計 (A+B+D)	会場別件数
上半期	城南 支所	125	4	59	12	141	232
下半期		77	10	41	4	91	
上半期	上川淵 市民SC	300	36	264	46	382	634
下半期		199	11	116	42	252	
上半期	下川淵 市民SC	155	12	94	12	179	342
下半期		140	9	56	14	163	
上半期	芳賀 市民SC	96	5	65	10	111	203
下半期		78	7	33	7	92	
上半期	桂萱 市民SC	193	27	173	36	256	443
下半期		144	13	71	30	187	
上半期	東 支所	302	46	244	89	437	613
下半期		115	10	75	51	176	
上半期	元総社 市民SC	169	21	139	41	231	360
下半期		95	8	48	26	129	
上半期	総社 市民SC	149	13	122	28	190	327
下半期		99	9	50	29	137	
上半期	南橘 市民SC	328	39	246	40	407	750
下半期		269	28	144	46	343	
上半期	清里 市民SC	32	0	23	5	37	72
下半期		28	0	16	7	35	
上半期	永明 市民SC	159	17	123	35	211	387
下半期		144	7	71	25	176	
合計		3,396	332	2,273	635	4,363	4,363

出張申請窓口の様子

確定申告会場



城南支所・市民S C



出張申請窓口の開催と併せて開催したマイナンバーに関する出前講座



コンビニ交付利用促進動画の作成

コンビニ交付利用促進動画をYouTubeで公開



○ 目的

コンビニ交付の具体的な手順やイメージを持ってもらい、利用への不安や心理的な抵抗感を払しょくするねらいからコンビニ交付の手順やメリットを説明する動画を作成する。

未来政策課・前橋国際大学からの長期インターン生が作成

【動画の抜粋】



企業・商業施設等への出張申請受付の実施

「市役所で待つ」から「攻めの営業」への転換

- ・出張申請（申請時来庁方式）の更なる拡充：専門チームを編成
- ・優先的に回るべき拠点数「**980か所**」を試算

【内訳】

①高校・大学等：計51か所 ※出典：群馬県HP

②企業等：計929か所

（1）従業員30人以上の企業数：計925か所

※出典：H28経済センサス、A～R全産業（S公務を除く）

従業者規模	事業所数	割合	従業者数	割合
1～4人	9,241	58.7%	19,278	12.0%
5～9人	2,971	18.9%	19,434	12.1%
10～19人	1,865	11.9%	25,304	15.8%
20～29人	653	4.2%	15,537	9.7%
30～49人	460	2.9%	17,345	10.8%
50～99人	925	308	21,167	13.2%
100人以上	157	1.0%	42,000	26.2%
出向・派遣従業者のみ	79	0.5%	***	
総数	15,734	100%	160,065	100%

50.2%（80,512人）



（2）官公庁 計4（群馬県庁、前橋地方合同庁舎、前橋地方法務局、関東森林管理局）